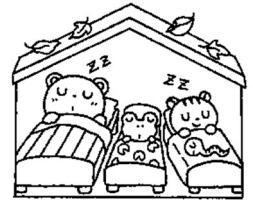




ひよこぐみだより

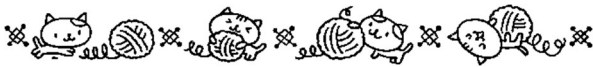


2021年 12月1日

尚徳福祉会 松が丘保育園

2021年も終わりの月となりました。延期になっていたオリンピックの開催や大人はコロナワクチンの接種、総理大臣の交代などなどいろいろあった1年でしたね。最大のニュースは、松が丘保育園のひよこぐみに入園したことはないでしょうか。歩けなかった子ども達が今では、「こっちだよ」と伝えると自らの力で行ったり、階段の昇り降りをしたりと、わかってはいるものの子どもの成長と周りを見る力には驚かされます。

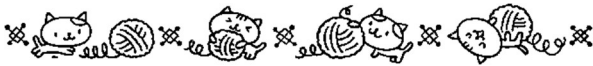
今までもたくさんの感染症や体調不良で欠席する子もいましたが本格的な冬を迎える師走、お子さんの様子をみながらお出かけしたり、食べるものを選んだりして、元気に2022年を迎えましょう。



<今月の予定>

- 2日(木) 乳児身体計測
- 9日(木) 0歳児健診
- 23日(木) 0歳児健診
- 24日(金) 避難訓練

※12月29日(水)~1月3日(月)
保育園はお休みとなります。



●12月のねらい●

- ・それぞれのペースや体調に配慮してもらいながら健康に過ごす。
- ・身の回りのものや友だちの遊びに興味を持ち、自発的にかかわろうとする。

<あそび写真館>

友達との関わりが増えました。

室内では、友達から玩具を取られないように、抱えて場所を移動したり、バックに詰めて常に持ち歩いたり、友達がその場を離れた際にとったりと保育園では、「赤ちゃん」と呼ばれることもありますが、クラスで遊んでいる姿は、もはや赤ちゃんではないやり取りを見せています。玩具の取り合いでも、2個3個と同じものを持っていて、大人は1個貸してあげると言いがちですが、その子にとっては、3個とも大事でたくさん使いたい! 持っていたい! という気持ちやこだわり、主張があるのです。貸してもらえなくて泣くこともあります。1個どーぞできる? という言葉に渡せる時もあり、ありがとうね~と言われて微笑む姿も見られます。大事な1個を友達に分けてあげるのですからとても大きな決断ですよ。言葉では表せない中にも、繊細で複雑なやりとりがひよこぐみの子どもたちにもあり、成長の証だなと実感しています。喧嘩が多くなったり、ひっかいたり噛まれたり... という伝達があるということは、それだけ、友達との関わりが多くなってきているということです。保育者(大人)は、その中でどの間(ま)で仲介するかが重要なのです。ご家庭での親子やきょうだいとのやりとりはどんなでしょうか? 1歳ですが、あなどれませんよ~